

「未来へ あきらめないで」



2022.07.20 **43期通信 特別篇2** 都立成瀬高校 4 3 期学年通信

速報 初の英語行事

レシテーションコンテスト

43期生を迎える前に計画をたてていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のために実現できなかった英語行事がたくさんありました。1年生にレシテーションコンテスト、高校生国際協力論文コンテスト参加、2年生にスピーチコンテスト、そして3年生にはディベートコンテストを学内で行う予定でしたが、入学時から自宅学習や分散登校などで実施ができませんでした。

今年度は2学年との共催という形で「レシテーションコンテスト」が実施できました。中間考査後から各クラスにて1クラス2名を選び、その後ハリー先生に審査をお願いして、14名から5名に選抜しました。7月15日のコンテスト出場した5名の3年生。1組山田萌菜美、4組山田創太郎、5組坪根薫、吉田彩乃、6組黒澤連。全員が見事な暗唱プレゼンを行うことができました。暗唱の内容は、アップルの創始者、スティーブジョブズのアメリカ、スタンフォード大学でのスピーチの一部です。以下がその内容と日本語訳です。結果は3位に6組黒澤さんが入賞しました。

Again, you can't connect the dots looking forward; you can only connect them looking backward. So you have to trust that the dots will somehow connect in your future. You have to trust in something — your gut, destiny, life, karma, whatever. This approach has never let me down, and it has made all the difference in my life.

繰り返しになりますが、前もって点を結ぶことはできず、後から振り返って点を結ぶことしかできません。だから、あなたの未来では、点と点が何らかの形につながることを信じなければなりません。あなたは何かを信頼しなければなりません - あなたの直感、運命、人生、カルマ、何でも。このアプローチは私を失望させたことがなく、私の人生に大きな違いをもたらしてくれました。

